

(別添1)

(表)

資 産 申 告 書

福祉事務所長 殿

年 月 日

申請者住所

氏名

現在の私の世帯の資産の保有状況は、下記のとおり相違ありません。

1 不 動 産

土地	(1)宅 地	有・無	延面積	所有者氏名	所 在 地	抵当権
			平方メートル			
	(2)田 畑	有・無				有・無
	(3)山 林 その他	有・無				有・無

  

建物	(1) 居住用	持 家 借家・借間 いずれか○ で囲んでく ださい。	延面積	所有者氏名	所 在 地	抵当権
			平方メートル			
					(家賃 円)	有・無
	(2)その他	有・無				有・無

2 現金・預貯金、有価証券等

現 金	有・無					円
預 貯 金	有・無	預貯金先	口座番号	口座氏名	預貯金額	
					円	
有 価 証 券	有・無	種 類	額	面	評 価 概 算 額	
					円	

(記入に当たっては裏面の記入上の注意をよくお読みください。)

(裏)

生命保険	有・無	契約先	契約金	保険料
			円	円
その他の保険	有・無			

3 その他の資産

自動車 〔自動二輪を含む。〕	有・無	使用状況	所有者氏名	車種	排気量	年式
		使用 未使用				
貴金属	有・無	品名(評価概算額 円)				
その他高価なもの	有・無	品名(評価概算額 円)				

4 負債(借金)

有・無	金額	借入先
	円	

記入上の注意

- 1 この申告書は、保護を受けようとする者が記入してください。
- 2 資産の書類ごとにその有無について○で囲んでください。土地については借地等の場合も記入してください。
- 3 有を○で囲んだ資産については、下記に従って記入してください。
  - ア 同じ種類の資産を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。
  - イ 有価証券は、例えば「株券、国債」等と記入し、その評価概算額は、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。
  - ウ 貴金属は、例えば「ダイヤの指輪」等と記入してください。
- 4 書く欄が不足する場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- 5 不実の申告をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。